



# 島田福祉社会ニュース



2021年2月 増刊第24号

社会福祉法人 島田福祉会

発行人：藤田知意

法人事務所 大田区大森北 3-3-5

電話・FAX 6404-9100・5767-5125

(島田保育園内)

<http://www5.famille.ne.jp/~shfk136/>

E-Mail:bigforest1-3-6@neo.famille.ne.jp

～法人合同職員会議(2021年度向け)

2020年度園内研修発表～

2021.2.7

恒例の島田福祉会全園の常勤職員による合同職員会議を行いました(本来であればこの日は法人設立50周年記念として、職員達の祝賀会&懇親会となる予定でしたが、緊急事態宣言下ということで飲食を中止し、開催時間も大幅に短縮して実施しました)。子どもとの直接の関わりを業務とする保育園職員にとって、4月からの新しいメンバーと実際に顔を合わせ、コミュニケーションを取るといった機会は必要不可欠と判断し、感染症拡大防止対策を十分に行って開催いたしましたので、次年度運営に向けての成果が上がるよう期待しております。

## 2020年度各園園内研修&2021年度合同職員会議

5園の研修発表、各園長からの職員紹介、永年勤続表彰なども全て書面確認とし、次年度事業計画の提示も最低限の時間としましたが、短時間ではあっても、自園の1年間の学びを検証すること、他の園の学びを共有し、自園の運営に役立てること、次年度に関して具体的な運営の基本方針を知ること、4月から共に働く仲間の顔を互いにできるだけ覚えること(全員覚えるのは無理ですが、法人常勤職員が全員集まるのはこの1回しかない)という合同職員会の目的を理解して参加するよう呼びかけました。また、今回は祝賀会の予定だったので、「ごちそう」とデザートを持ち帰れるようにしてもらい、お昼のお楽しみにしました。あちこち分散して、しかも静かに食べなければならなかったのは残念ですが、みんなお腹いっぱいになるくらいにはボリュームがあったようです。

午後は各園に戻っての園職員会と、例年ハードスケジュールの1日ですが、様々な学びや刺激を受けた後での各園会議は有益な議論となるようです。特に他園の研修報告を聞いた直後なので、「来年はうちの園でも〇〇園の内容で勉強してみたい」などという声もよくあがります。

## 2021年度の重点課題

会議当日には、理事長から、新年度に向けての課題とそれに対する方針が示されました(詳細は後日HP掲載される事業計画をご覧ください)。

### 1. 「新しい生活様式」の中での運営の確立

→日常運営、地域活動、行事等、今まで「当然」実施していたことができなくなった今年度を振り返り、制限事項を整理して、「新しい生活様式」の中での安定した運営の確立を目指します。

### 2. 4園体制の安定化

→大森北六丁目保育園の職員の多くが、島田福祉会での勤務継続を選択し、法人内4園に異動します。互いに刺激し合い、よりよい運営に向けて協議を重ねていきます。

### 3. 第二次長期計画策定

→2020年度1年間を第二次長期計画の準備期間と位置づけましたが、感染症拡大防止対策に追われる中で、当初の想定とは異なる内容になりました。長期計画の実現に向けての単年度計画を立案・推進することと並行して、当初想定し、結果的に計画に盛り込めなかった内容を把握し、異なる面からのアプローチによる実現の可能性を探ります。

### 4. 目標を達成するための職員の資質向上

→目標の達成には、職員の意識とスキルの向上が必須です。処遇の改善、教育の充実をはじめとする、職員の全人的な成長に取り組みます。

